

「施工動画」による農業土木の積算技術の向上
 Improvement of accumulation technique on agricultural engineering
 by means of the construction video

○寺村伸一*

Shinichi Teramura

1. 「施工動画」とは

経済調査会では、令和2年12月にコンテンツ「施工動画！」を立ち上げ、Web上で農業土木工事でも扱う現場工事の説明を設計、積算、施工の一連の流れとして10分間程度で説明してきて、好評を博してきている。更に令和4年4月1日には、内容を一新し、リニューアルオープンしている。



<https://www.sekodoga.com/>

公共土木工事に携わる施工者、設計者、発注者を対象に、内容は概要から始まり、工種内で細分化されるタイプ別の特徴、選別のポイントなどを解説し、積算では、単価の構成や、単価の適用範囲を示し、直接工事費の計算を試みる。施工では、3Dモデルによる工事の施工手順を分かりやすい動画で示し、出来形管理基準及び規格値まで詳しく解説している。なお、令和4年4月1日より、これまでの10工種に加え新たに18工種を追加し、さらに土木学会CPD認定プログラム（e-ラーニング）を取得できる。

よって、CPD取得・継続学習の教材として、施工計画の参考資料として、現場教育の素材として、工事費積算の参考資料としてなどが考えられる。

対象工種は、トンネル工、床版取替工、下水道工事、ひび割れ補修工（充てん工法、低圧注入工法）、断面修復工、切削オーバーレイ工、鉄筋工、ガス圧接工、道路標識設置工、道路付属物設置工、吹付け工、橋梁塗装工、構造物とりこわし工、機械式縫手工、連続繊維シート補強工、抵抗板付鋼製杭基礎工、ひび割れ誘発目地設置工。今般、ほ場整備編が完成する。

【URL】: <https://www.sekodoga.com/> (令和4年4月1日～)

2. 「施工動画」の特徴

① 様々な工種の施工手順や留意点が分かる

国の基準に準拠した工種で、「土木施工単価」、「工事歩掛要覧」等に掲載されている工種を対象に3Dモデルにより動画を作成しており、実際の作業手順（流れ）や施工上の留意点について解説している。

② 積算方法が分かる

工種ごとに積算方法や積算上の留意点を解説しており、当該工種に関する積算方法が理解いただける内容となっている。

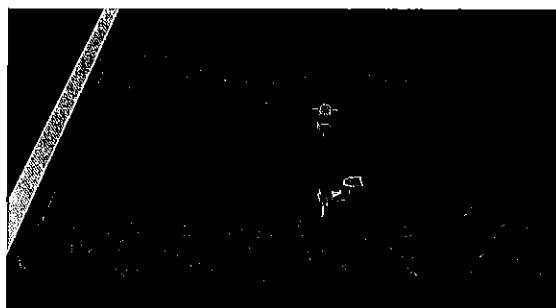
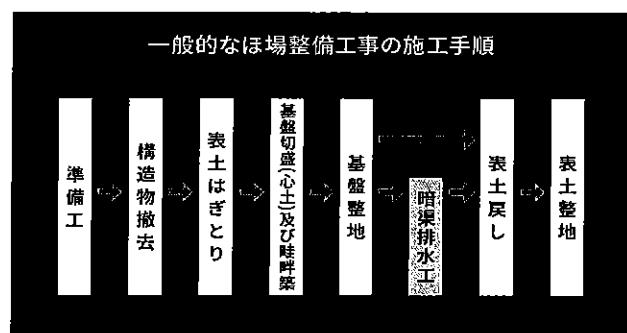
③ 「いつでも」「どこでも」

PCだけでなくタブレットやスマートフォンでも閲覧が可能であることから、通信環境が整っていれば「いつでも」「どこでも」該当工種についてご覧いただくことが可能である。

3. ほ場整備編の特徴

弊会出版の「工事歩掛要覧」に準拠し、ミニテストを入れて僅か30分の動画であるが、関係設計基準など概要はほぼ全てを網羅している。また、初心者でも読みやすいように、ほ場整備編の編集段階では、当職も一語一句綿密に精査させてもらった。

のことから、初心者の方も動画の全体構成が単純なので、わかりやすいはずであるし、ベテランさんにとっても、必ずや気付きの点が少くないと思っている。



4. 公開講習会

積算技術の伝承は、民から民への公開学習の場は、その機会が無いのが実態である。経済調査会はARICと令和2年度に連携して公開講習会を実施したのを皮切りに継続的に各種積算講習会を実施してきており、今後もそのような機会を更に増やしていきたい。

経済調査会のHPを是非ご確認ください。

